

田中はピザの注文をするために、ピザ屋に電話をかけた。

「ありがとうございます。ピザラ上大岡店です」

「注文をお願いしたいんですけど」

「ありがとうございます。それではご注文所とお名前とお電話番号をお願いします」

「横浜市港南区上大岡五―九―五十一タカネハイム五〇二号室の田中です。電話番号は、五〇―一九六九五です」

「確認させていただきます。ご注文所が横浜市港南区上大岡五―九―五十一、タカネハイム五〇二号室の田中様ですね。お電話番号が五〇―一九六九五でよろしいですか？」

「はいそうです」

「それでは、ご注文をお願いします」

「はい、カレーモントレーのLサイズを一つと、ニューダイエットのLサイズを一つ、コーンサラダを一つ、竜田揚げを一つお願いします。それにピザの追加のトッピングが、カレーモントレーの方にツナとカナディアンベーコン、ニューダイエットの方には、トマトと照り焼きチキンをお願いします」

「はい、かしこまりました。生地タイプは薄型のクリスピーと厚手のハンドトスがございますが、どちらがよろしいですか？」

「クリスピーをお願いします」

「かしこまりました。それから、ただ今キャンペーンをやっております、ピザMサイズで一本、Lサイズで二本、ドリンクをサーブさせていただきます。お客様の場合一サイズ二枚のご注文ですので、ドリンクが四本サービスになりますが、いかがでしょうか？」

「どんな種類があるんですか？」

「コーヒー、紅茶、コーラ、ダイエットテイー、カルピスソーダの五種類がございます」

「では・・・コーラを二本に紅茶とカルピスソーダを一本ずつお願いします」

「かしこまりました」

「時間はどれ位かかりますか？」

「上大岡五丁目でしたら三、四十分位でお届けできますが、道が混んでいますと、もう少しお時間がかかるかもしれません。大体、五時位迄にはお届けできると思いますが、よろしいでしょうか？」

「構いません」

「かしこまりました。それでは、代金のほうが九、五五五円になりますので」

「あの、広告の割引クーポン券は使えますか？」

「はい、ご利用いただけます。Lサイズのピザが五百円引きになりますので、後ほど代金と一緒にお出しください」

「わかりました。ではよろしくお願いします」

受話器を置いて数十分後、田中家のインターホンが鳴った。五時よりも大分早い配達に感心しながら、田中は玄関の扉を開けた。